

ふれあい 雪谷

平成11年
さくら号



仲池上M・Mさんの作品



小池自治会

〔益々盛んな“剣道部”〕

自治会
紹介 ⑤



当自治会に剣道部が創設されて以来、今年で37周年を迎えることとなりました。

現在は、部長岸川知子、副部長立原敏夫のもとに指導者数名及び応援の師範下重昌弘先生達のご指導をうけ、小池小学校体育館で、毎週水・土曜日の夕方6時半から元気に稽古に励んでおります。

部員は、少年部から成年部まで約80名で、当部出身の有段者は、初段から5段まで計150名に及んでおり、過去の対外試合では数々の優秀な成績を残しております。

ちなみに、剣道範士五十嵐晴一先生のお話しによると、教育医学研究会など、多くの研究機関が発表したデータから、均整のとれた身体づくりには、剣道が最適であり、おまけに学業成績の向上に多大の効果があると折紙がつけられています。

また、平田釣逸医学博士が国体出場選手・32種目計2900余人を調査した結果、健康面と同時に学業成績も向上したスポーツは、剣道がずば抜けていることがわかったとのことでした。

以上の如く、健康を増進させ、頭脳の働きもよくする剣道を通じて、些かなりとも世に貢献したいと願っております。

なお、入会等お問合わせは、下記のとおりです。

問い合わせ先	T	E	L
小池自治会館	3	720	2700
部長宅	3	720	8687



(小池 立原敏夫)

編集後記

桜前線の北上で、猛威を振るったインフルエンザも終息し春本番を迎えました。
銭湯が減ってゆく昨今、工夫をこらして頑張っている街のお風呂やさんにスポットをあてたシリーズは今回で終わりです。
如何でしたか。
また身近な話題を探して、皆様のお役に立つ情報紙を目指して参ります。
ご意見お寄せ下さい。

(東雪 直井和子)

〔発行〕わがまち大田雪谷地区推進委員会
〔編集〕ふれあい雪谷編集委員会
連絡先 雪谷特別出張所内
大田区東雪谷四一三一二三
電話 三七二九一五一七

〔発行日〕平成十一年四月一日
通巻第三十四号

サークル紹介 ⑤ 少年野球クラブ・YBC

「多摩川・少年野球場の透き通る青空に金属音を残して白球が高く飛んで行き、雪小スターズのベンチから大きな歓声が上がる。」



年までの男女合わせて約百人の子供と、約二十人の指導者によって雪谷ベースボールクラブ(YBC)が形成されています。クラブ内の六チームがそれぞれに日・祝日を中心として雪小や多摩川で活動しています。

“楽しい校外活動を子供たちに”をモットーにしたYBCは地域の教育力が一層求められている中で、これからも親と地域の人たちに支えられながら歴史を刻み続けていくことでしょう。

(YBC 企画部 児玉幸弘)

昭和四十八年に雪谷小学校の子供たちの中で誕生した軟式野球チーム・雪小スターズはたくさん大人のたちによって受け継がれ、育まれて丸二十五年の歴史を刻んできました。

その間、女子ソフトの雪小ベアーズや雪谷中学校生徒らの雪谷ラウディーズを生み出しました。現在は小学一年から中学三

街のお風呂やさん巡り ⑤ 国 湯

「昔ながらの風呂屋です」

昭和二九年の夏、南雪谷にあった錦湯さんのすすめで東雪谷五丁目に開業しました。

周辺はまだ畑が多く、建ち始めたアパートには、お風呂がなかったもので、かなり遠くから入浴にきました。

男湯と女湯を見渡せる所に番台があり湯銭をいただいております。開業当時は、たしか十五円ぐらいだった料金も今では三八五円となりました。

脱衣場は二十畳程ですが、浴場は三十畳の広さで、三種類の浴槽に分かれています。白湯の深い方は気泡・浅い方は超音波



(東雪 国 湯 国府方孝孜)

が出ます。カルシウムの入った薬湯はとても身体が暖まると好評です。子供の日には菖蒲湯、冬至には柚子湯をたてます。湯上がりには、缶ジュースや牛乳が売れます。
奇数月の十五日は、六五才以上無料サービスデーです。昔ながらの銭湯気分の残るお風呂に入ってみませんか。

わがまち雪谷地区推進委員会について

「わがまち雪谷地区推進委員会」は、自治会等と緊密な連絡を取り、地域の実状に応じた住みよい地域社会の推進をはかることを趣旨としています。

会長（自治会連合会長）、副会長（若干名）、地域内で指導的役割をはたしている者と住みよい地域社会の実現に熱意のある者の中から9自治会それぞれ数名を選出し現在、会長・副会長を含め52名の委員で構成されています。

委員会は毎月1回（8月・1月は除く）、雪谷特別出張所で開催されています。委員会には、区役所土木二課・清掃事務所・消防署・警察署等の関係機関からも出席しています。委員会は「わがまち大田推進協議会」の概要（区長あいさつ・区の催事のお知らせ・毎月のテーマ等）が報告されます。

また、雪谷地区委員会では、

- (1) 地域からの行政機関への要望・苦情等
- (2) 地域からの話題・紹介・報告
(各自治会等からの催しものの案内・報告)
- (3) 地区推進委員会への提案
(今後のまちづくりに対しての意見等)

等が協議・討議されています。委員会に提案・要望された主なものを列挙しますと、

- (1) 粗大ゴミの出し方、不法投棄
- (2) 洗足池桜山の花見の時期の出店縮小のお願い
- (3) 公園に居座るホームレスへの対応

等々、その他様々な要望や意見が出されていますが、関係機関が各々連携をとって適切に対応しています。

各自治会から推薦された委員の皆様は、各自治会の役員会、定例会等の開催の際には、ぜひ委員会の報告をして頂き、住みよいまちづくりにご活用していただければと思います。

皆さん、雪谷地区推進委員会にふさわしい要望・提案事項がありましたら、各自治会委員にお申し出下さい。

(小池 松崎喬)

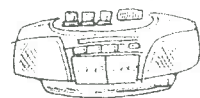


コミュニティ助成金とは?

昨年8月に「平成10年度コミュニティ助成金」がはじめて雪谷地区自治会連合会に250万円交付されました。

これは、(財)自治総合センターの全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業に資するための助成事業です。おおむね、次のような事柄に関することに助成されます。

- (1) 生活環境の清潔・静かさ、美観の維持等
- (2) 健康の管理・増進
- (3) 交通安全・防犯・その他の生活安全の確保の推進
- (4) お祭り・運動会・ピクニックその他のコミュニティ行事
- (5) 文化・学習活動
- (6) 体育・レクリエーション活動
- (7) その他 掲示板・屋外放送設備等



交付された助成金により各自治会において下記の物品を購入しました。

- ☆笹 丸 自 治 会.....祭事用提灯
- ☆雪谷石川台自治会.....半てん
- ☆希望ヶ丘自治会.....自治会館用冷暖房機
- ☆南 雪 谷 自 治 会.....半てん
- ☆東雪谷東中自治会.....軽量棚、スチール戸棚
- ☆東 雪 自 治 会.....倉庫
- ☆池 の 台 自 治 会.....物置
- ☆小 池 自 治 会.....印刷機
- ☆上 池 上 自 治 会.....カセットデッキ、天幕



車載用アンプ、カメラ
(雪谷特別出張所)

◆俳句

あしび咲くはるか神代かみよの日の光

(東雪 水野喜久)

みささぎの水蒼あおくしていぬふぐり

(東雪 水野喜久)

土手を割りこつそりのぞくふき路の臺ど

(上池台 金沢美津恵)

ゆつたりと鯉の泳ぎや水温む

(上池台 中島勇)

友ら皆どこか病みをり桜狩

(希望ヶ丘 松川五十五)

紫陽花や雨が育てゝ今朝の色

(希望ヶ丘 村上宏)



自治会リレー随筆

“お多福豆のこど”

先日ある人から「お多福豆」をいただいた。あの空豆を甘く煮たのである。

さて、口に入れて驚いた。まるで一粒が、一つの立派な和菓子なのだ。今までにお多福豆を食べたことがないわけではないしかしこのお多福豆は、どこかが違うのだ。

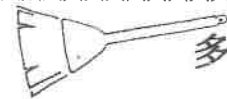
さて、次にその包装はこ函の表示を見て、また驚かされた。なんと原材料名が「空豆と上砂糖」だけなのである。シンプルなことこの上ない。それ以上の驚きは内容表示欄だ。な、なんと〇〇gという表示ではなく、30粒なのである。「全体でなんぼ」ではないのである。一粒一粒に完璧さを追求し、それをなしとげている職人の、自信が書かせた表示であろう。ここで、ハタと思いだした。それは器に移しかえる時、函から離れにく

い一粒を箸でつついて崩してしまい、一瞬「しまった」という思いに駆られたことだ。一粒一粒は妖しい黒光りをたたえ、お多福の形そのまま、完全な姿で塊まりあっている。その塊まりの放つ気魄とでもいうものに、突き動かされたのだろうか。

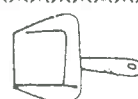
このお多福豆一粒一粒を、この味・この姿に仕上げるまでの職人の、執念=愛着=情熱に痛く感じいったからであろう。

その後、2~3粒ずつを敬意をこめて口にしていたが、もう今はない。いずれ機会があったら、ぜひこのユニークなお多福豆屋を訪ねてみたいと思っている。

(笹丸 石川忠一)



多摩川大好き!



今や街の中の自然が少なくなってきました。開発が進んで土地造成がなされ、コンクリートやアスファルトばかりになってしまいました。

その中で自然を保ち、皆の憩いの場となっているのは多摩川です。

しかしその多摩川も、心ない人々のために汚されています。私たちは、できる範囲で美しい元の姿に戻そうと活動しています。落ちているゴミを拾い、カンやビンも集め、リサイクル活動にも貢献しようと努力しています。

活動中淋しい思いをすることがあります。通りがかりの人が「無駄なことをして、バカだなあ」・・・反面「ご苦労様」「大変ですね」など、励ましの声には心温まる思いで救われた気持ちになります。

私たちグループは、今後もこの美化・リサイクル活動を続けます。

どうか皆さん。この多摩川を大切にして下さい。

(上池台 H・A)